



前田北小だより



令和7年(2025年)
9月26日

あったかHP

URL [https:// www.maedakita-e.sapporo-c.ed.jp](https://www.maedakita-e.sapporo-c.ed.jp)

札幌市立前田北小学校
No.9

「教育活動に関するアンケート」の集計結果について

7月にすぐーで実施いたしました「教育活動に関するアンケート」への回答に御協力いただきありがとうございました。(アンケートフォームの回答 222 件、回答率 73.5%)

昨年度までの学校重点目標「お・あ・し・す」の学校から、今年度は重点目標「ひびきあい 笑顔いっぱい 前北小」へと変更となりました。それに伴い、保護者の方へのアンケート項目も大幅に変更となりました。今回の集計結果や貴重な御意見をを基に、今後の指導へと役立てていきます。

三者(子ども、保護者、教職員)の結果を、①AB 評価(肯定的な評価)が85%を超えるもの、超えないものはどれか(超えない⇒青字)、②教職員の評価を除き、A 評価の値が B 評価の値よりも多いものはどれか、逆に少ないものはどれか(少ない⇒赤字)、という 2 つの視点で成果と課題に大まかに分け、保護者、教職員の文章記述から成果と課題を確定しました。(今年度は重点目標が変更となったので、前年度同時期の結果との比較することができませんので御理解ください。)

後期も本校の教育活動に御理解と御協力をお願いいたします。

仲間と共に、楽しく学ぶ子【学ぶ力】

進んで学習に取り組むことができたか？					
子ども	A:47% B:42% 89% C:10% 11% D: 1%	保護者	A:34% B:42% 76% C:22% 24% D: 2%	教職員	A:17% B:61% 78% C:17% 22% D: 5%
学んだことを振り返り、成長を感じることができたか？					
子ども	A:50% B:37% 87% C:11% 13% D: 2%	保護者	A:30% B:51% 81% C:19% 19% D: 0%	教職員	A:11% B:83% 90% C: 6% 6% D: 0%

保護者の方の文章記述意見

・4月の頃は家庭学習をどうやって進めるか悩んでいたようだが、友だちにどうやって家庭学習しているかを聞いたりして、自分の苦手なこと、テストの間違えたところを復習する、授業の予習をするなど自分で考えて家庭学習に取り組む姿を見て学ぶ力がついてきているなどと思います。

子ども、教職員の達成度は、高かったです。特に、昨年度から力を入れて取り組んでいる「振り返り」によって、どのような力をつけることができているかを実感できている子が増えたことは成果です。しかし、「もっと『進んで学習』を！」と大人が願っていることが分かります。

後期は前期の良さである「振り返り」で学びを実感できる指導を継続するとともに、学校でも家庭学習でも「自ら知りたい、調べたい」など**学ぶ意欲をもつことで、進んで学ぶことができるよう指導していきます。**

しなやかな心をもつ子【豊かな心】

人のよいところを見つめようとしたことができたか？					
子ども	A:46% B:37% C:12% D: 5%		保護者	A:32% B:51% C:17% D: 0%	
	83% 17%			83% 17%	
			教職員	A:34% B:33% C:33% D: 0%	67% 33%

人の役に立ちたいという思いをもつことができたか？					
子ども	A:65% B:25% C: 8% D: 2%		保護者	A:38% B:47% C:15% D: 0%	
	90% 10%			85% 15%	
			教職員	A:28% B:50% C:22% D: 0%	78% 22%

保護者の方の文章記述意見

- ・クラスのお友達が帰り道に転んでしまった時に、ある子が SOS マークのお宅にピンポンを押して助けを求めた事があったようです。自分にはその行動力がなかったから、その子の事を凄く！と帰宅早々話してくれました。そして自分もそうなりたい！と言っていました。

子ども、保護者の達成度は、高めの傾向でした。しかし、教職員の評価は、大きく変わっており、「前田北の子ならもってできるはず」との期待が見えます。子どもたちは、どの子も「誰か(友だち、下の学年の子、家族)のために」という思いはもっています。周りの人の良さも必ず見つけているはずです。しかし、それに気づいていない等、自己評価低めとなりがちです。

後期は、廊下歩行や挨拶のより一層の充実等、日常生活の中で他者意識を高めることに力を入れます。また、ひびきあい集会や学習発表会等の行事では、子どもたち発信で活動を進めていき、気持ちの成就感を高めていきます。

健やかな体をもつ子【健やかな体】

体を積極的に動かすことができたか？					
子ども	A:64% B:23% C:10% D: 3%		保護者	A:55% B:34% C:10% D: 1%	
	87% 13%			89% 11%	
			教職員	A:22% B:67% C:11% D: 0%	89% 11%

生活習慣をよりよくしようと考えることができたか？					
子ども	A:44% B:37% C:16% D: 3%		保護者	A:27% B:43% C:27% D: 3%	
	81% 19%			70% 30%	
			教職員	A:6% B:61% C:33% D: 0%	67% 33%

保護者の方の文章記述意見

- ・運動すること、身体をつくることに前向きになったと感じます。プライベートで野球やボール遊び等、楽しんでいます。
- ・健やかな体について、以前より早寝早起きを意識したり、病気にならないための予防をしたり、まわりへの配慮ができるようになってきたと感じます。

三者とも体を積極的に動かすことの項目は、達成度が高かったです。今年度からスタートした運動の日で様々な運動に触れる機会が増えたことも良かったと考えられます。一方、生活習慣の項目は、三者とも、達成度が低かったです。しかし、ノーマディアデーを全学年で取り入れる等、自らの生活習慣を見直す機会を設けることで、気づいたとも考えられます。

後期は、前期同様「体を動かす」ことで体力の増進を図るとともに、生活習慣を整えていくことの良さを伝えていきます。そして1人1人が自分に合った生活習慣の目標を立てていけるよう支援していきます。